

## 運用報告書 (全体版)

第15期<決算日 2020年11月24日>

**みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型)  
米ドルコース**

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	2013年7月31日から2023年7月14日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	円建て外国投資信託である「DIAMケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス」の投資信託証券を主要投資対象とします。また、証券投資信託である「DIAMマネーマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融資産等に直接投資する場合があります。
運用方法	円建て外国投資信託への投資を通じて、実質的にわが国の株式に投資します。外国投資信託の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。外国投資信託においては、原則として円を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日(原則として毎年5月21日および11月21日。休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース」は、2020年11月24日に第15期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

**アセットマネジメントOne 株式会社**

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）米ドルコース

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証株価指数		米ドル/円レート		投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率	(TOPIX) (配当込み) (参考指数)	期騰 落率	(参考)	期騰 落率		
11期(2018年11月21日)	円 10,010	円 0	% △8.2	ポイント 2,399.27	% △10.0	円 112.91	% 1.6	% 95.5	百万円 2,854
12期(2019年5月21日)	9,579	80	△3.5	2,333.08	△2.8	110.17	△2.4	95.6	2,618
13期(2019年11月21日)	10,092	0	5.4	2,573.11	10.3	108.42	△1.6	95.9	2,442
14期(2020年5月21日)	9,535	0	△5.5	2,303.91	△10.5	107.75	△0.6	95.9	1,892
15期(2020年11月24日)	10,538	520	16.0	2,749.88	19.4	104.58	△2.9	95.3	1,751

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証または販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません (以下同じ)。

(注3) 米ドル/円レート：対顧客電信売買相場仲値 (以下同じ)。

(注4) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

### ■当期中の基準価額と市況の推移

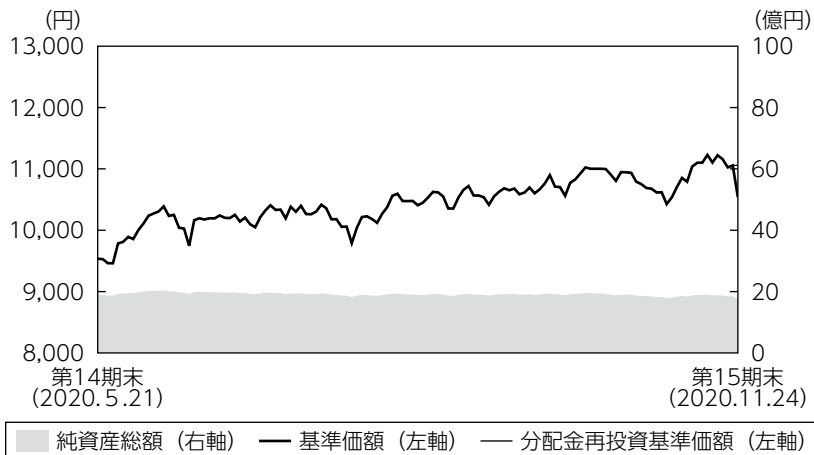
年月日	基準価額		東証株価指数		米ドル/円レート		投資信託 受益証券 組入比率
	騰落率	(TOPIX) (配当込み) (参考指数)	騰落率	(参考)	騰落率		
(期首) 2020年5月21日	円 9,535	% -	ポイント 2,303.91	% -	円 107.75	% -	% 95.9
5月末	9,893	3.8	2,416.04	4.9	107.53	△0.2	96.0
6月末	10,142	6.4	2,411.45	4.7	107.74	△0.0	95.8
7月末	10,059	5.5	2,314.39	0.5	104.60	△2.9	95.8
8月末	10,354	8.6	2,503.59	8.7	105.36	△2.2	95.9
9月末	10,897	14.3	2,536.14	10.1	105.80	△1.8	96.1
10月末	10,619	11.4	2,464.21	7.0	104.60	△2.9	96.0
(期末) 2020年11月24日	11,058	16.0	2,749.88	19.4	104.58	△2.9	95.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## ■当期の運用経過（2020年5月22日から2020年11月24日まで）

### 基準価額等の推移



第15期首： 9,535円  
 第15期末： 10,538円  
 (既払分配金520円)  
 騰落率： 16.0%  
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

米ドルが円に対して下落したことはマイナスに寄与しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に対して主要国が大規模な財政支出や金融緩和により経済や金融市場を支えたことや、停滞していた経済活動が徐々に再開され世界経済や企業業績が回復に転じたことを背景に国内株式市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。なお、米国と日本との金利差から、円売り米ドル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）を獲得したことはプラスに寄与しました。

### ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス	17.5%
D I A Mマネーマザーファンド	△0.0%

- (注) D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラスの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

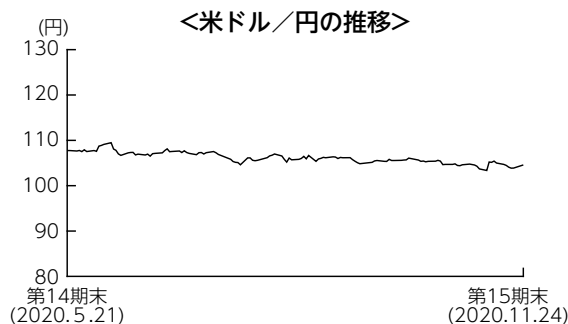
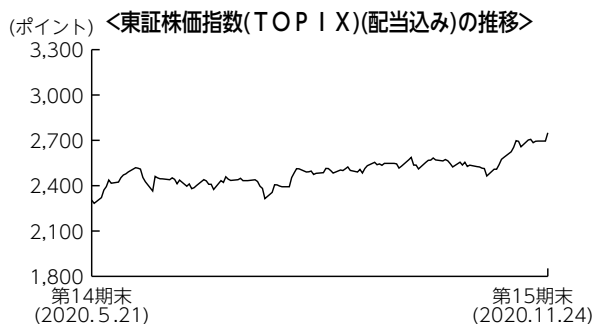
## 投資環境

国内株式市場は上昇しました。前期末から2020年10月にかけては、米国大統領選挙や安倍首相の辞任などの政治的な不確実性が重石となりましたが、国内外において経済活動の再開が進み経済や企業業績が改善したことを背景に、緩やかな上昇基調となりました。その後、当期末にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発が進展したことを受けて世界的に景気回復期待が高まり、上昇基調が加速しました。

米国では、F R B（米連邦準備理事会）が金融緩和政策の長期継続姿勢を示したことや、新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、為替市場では米ドルは円に対して下落しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。

### 【参考】



## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラスの組入比率は、原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

### ●D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス

市場動向の変化に応じて機動的な運用を行いました。組入銘柄については、世界的な過剰流動性相場を背景に、業績拡大の確度が高い成長株を中心としたポートフォリオを維持しましたが、2020年11月にはワクチン開発の進展を受けて、景気敏感株のウェイトを引き上げました。株式組入比率については、株式市場の下落リスクが高まったと判断した局面では引き下げるなど柔軟なコントロールを実施しました。

また、円を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行いました。

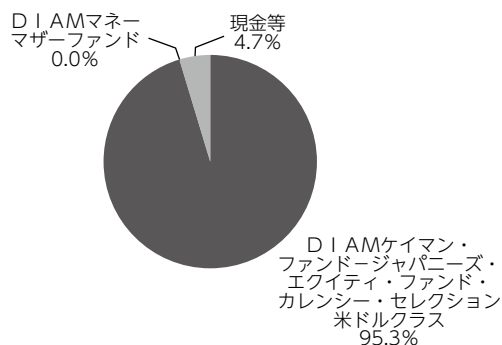
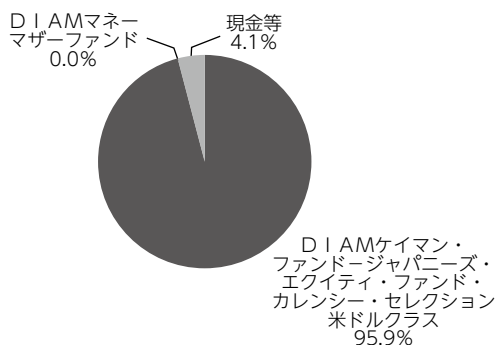
### ●D I A Mマネーマザーファンド

残存期間の短い国債や政府保証債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

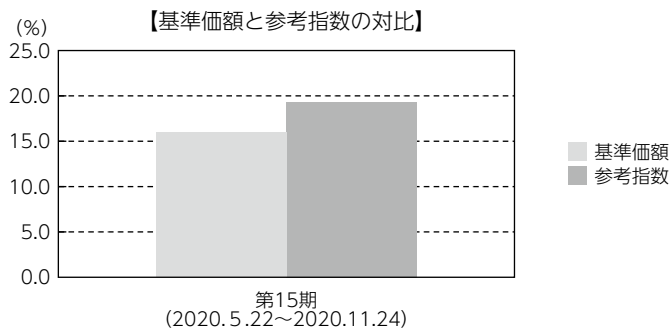
期首（前期末）

期末



## 参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2020年5月22日 ～2020年11月24日
当期分配金（税引前）	520円
対基準価額比率	4.70%
当期の収益	－円
当期の収益以外	520円
翌期繰越分配対象額	1,590円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラスを高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

### ●D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス

当面の株式市場は、新型コロナウイルスの感染状況を巡る不透明要因は残るものの、ワクチン普及期待や主要国の中央銀行による強力な金融緩和政策を背景に、堅調な推移が続くと予想しています。

運用方針としては、国内外の感染状況や経済、企業業績の動向を踏まえ、市場動向を注視しつつ株式組入比率、組入銘柄共に機動的に調整する方針で臨みます。加えて、円を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行います。

### ●D I A Mマネーマザーファンド

日銀は新型コロナウイルスによる景気落ち込みに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第15期		項目の概要
	(2020年5月22日 ～2020年11月24日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	75円	0.716%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,464円です。
(投信会社)	(32)	(0.304)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(41)	(0.394)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	75	0.717	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

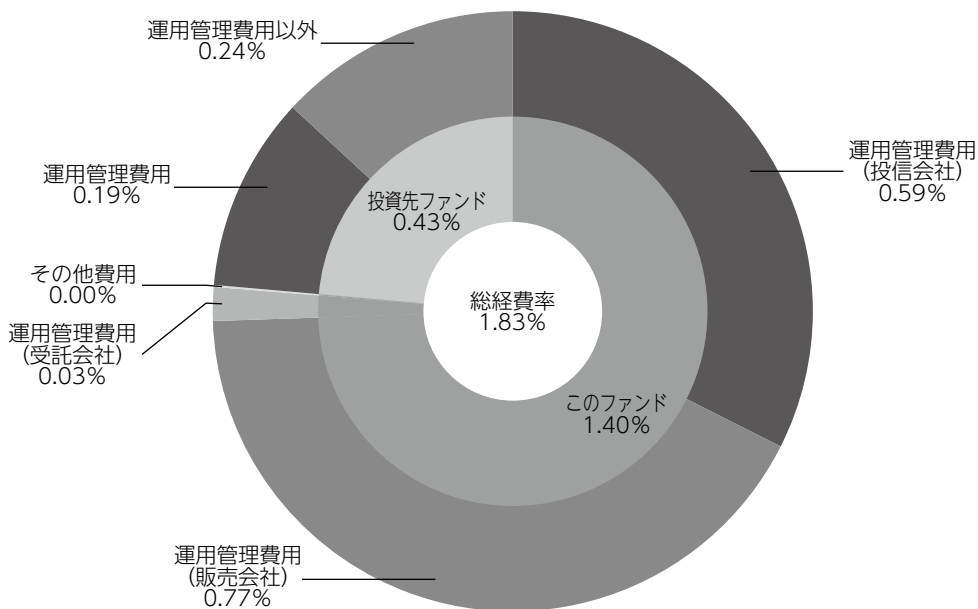
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



総経費率 (①+②+③)	1.83%
①このファンドの費用の比率	1.40%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.19%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。



## ■売買及び取引の状況（2020年5月22日から2020年11月24日まで）

投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦貨 建	DIAMケイマン・ファンド-ジャパニーズ・ エクイティ・ファンド・カレンシー・ セレクション 米ドルクラス	千□ —	千円 —	千□ 35.80086	千円 443,047

(注) 金額は受渡代金です。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年5月22日から2020年11月24日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## ■利害関係人との取引状況等（2020年5月22日から2020年11月24日まで）

【みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）米ドルコースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

## 【DIAMマネーマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 457	百万円 155	% 34.0	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 0.0%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ア ン ド 名	期首(前期末)	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
D I A Mケイマン・ファンドージャパニーズ・エクイティ・ ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス	164.88611	129.08525	1,669,588	95.3
合 計	164.88611	129.08525	1,669,588	95.3

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

### (2) 親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	
	千□	千□	千円	
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	9	9	10	

## ■投資信託財産の構成

2020年11月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,669,588	89.5
D I A M マネーマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	196,717	10.5
投資信託財産総額	1,866,316	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月24日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,866,316,461円
コール・ローン等	91,570,831
投資信託受益証券(評価額)	1,669,588,623
D I A M マネーマザーファンド(評価額)	10,007
未 収 入 金	105,147,000
(B) 負 債	114,917,227
未 払 収 益 分 配 金	86,423,651
未 払 解 約 金	14,778,466
未 払 信 託 報 酬	13,686,128
そ の 他 未 払 費 用	28,982
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,751,399,234
元 本	1,661,993,306
次 期 繰 越 損 益 金	89,405,928
(D) 受 益 権 総 口 数	1,661,993,306口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	10,538円

(注) 期首における元本額は1,984,856,917円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は322,863,611円です。

## ■損益の状況

当期 自2020年5月22日 至2020年11月24日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△18,608円
受 取 利 息	2,005
支 払 利 息	△20,613
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	266,910,611
売 買 益	296,861,239
売 買 損	△29,950,628
(C) 信 託 報 酬 等	△13,715,110
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	253,176,893
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△275,413,192
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	198,065,878
(配 当 等 相 当 額)	(350,694,364)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△152,628,486)
(G) 合 計(D+E+F)	175,829,579
(H) 収 益 分 配 金	△86,423,651
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	89,405,928
追 加 信 託 差 損 益 金	111,642,227
(配 当 等 相 当 額)	(264,270,713)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△152,628,486)
繰 越 損 益 金	△22,236,299

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	350,694,364
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	350,694,364
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	2,110.08
(g) 分 配 金	86,423,651
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	520

## ■分配金のお知らせ

**1万口当たり分配金 520円**

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# DIAMケイマン・ファンド ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション

円クラス／米ドルクラス／豪ドルクラス／メキシコペソクラス／トルコリラクラス／ブラジルリアルクラス

当ファンドは「みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍円建て外国投資信託
主 要 投 資 対 象	日本の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
投 資 態 度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①主として日本の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目的として積極的な運用を行います。</li> <li>②景気動向、金融情勢等の調査に基づいたトップダウンアプローチにより、相場局面の判断を重視した運用を行います。</li> <li>③銘柄選定にあたっては、投資対象市場、株式規模および業種等を考慮し、値上がり期待の高い銘柄を選定します。</li> <li>④実質的な株式組入比率は高位に保ちますが、株式市場の下落リスクが高いと考えられる場合等には、株式の実質組入比率を50～100%の範囲で弾力的に引き下げることが出来ます。株式の実質組入比率の調整は、株価指数先物取引等のデリバティブ取引を活用することや、保有株式を売却して短期金融資産等を保有することで行います。</li> <li>⑤各クラス（円クラスを除きます。）において、円建て資産について、原則として、円売り／各クラス通貨買いの為替取引を行います。</li> <li>⑥資金動向、市況動向等により、上記のような運用ができない場合があります。</li> </ul>
主 な 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>①有価証券の空売りは行いません。</li> <li>②デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。</li> <li>③ファンドの純資産価額の10%を超える借入れは行いません。（ただし、合併等により一時的に10%を超える場合を除きます。）</li> <li>④投資信託証券への投資は行いません。</li> <li>⑤流動性に欠ける資産への投資は、価格の透明性を確保する適切な措置が講じられない限り、ファンドの純資産の15%を超えないものとします。</li> <li>⑥金融商品取引法上の有価証券および有価証券関連デリバティブ取引への投資比率は信託財産総額の50%以上とします。</li> </ul>
投 資 顧 問 会 社	アセットマネジメントOne株式会社
為 替 管 理 会 社	Asset Management One International Ltd.
受 託 銀 行	CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited
管 理 事 務 代 行 会 社	State Street Cayman Trust Company, Limited
保 管 銀 行	State Street Bank and Trust Company

D I A Mケイマン・ファンド・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクションはケイマン諸島籍外国投資信託で、2019年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2019年12月31日現在の財務諸表の原文の一部を抜粋・翻訳したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

**損益計算書**  
**2019年12月31日終了の会計年度**  
（日本円建て）

	(円)
<b>投資収益</b>	
受取配当金（源泉徴収税16,976,654円控除後）	90,465,364
<b>収益合計</b>	<b>90,465,364</b>
<b>費用</b>	
投資運用報酬および準投資運用報酬	11,704,579
管理事務代行報酬	10,094,956
保管報酬	8,408,960
受託者報酬	2,209,852
専門家報酬	227,150
その他の費用	705,189
<b>費用合計</b>	<b>33,350,686</b>
<b>正味投資利益</b>	<b>57,114,678</b>
デリバティブ取引に係る正味実現利益	52,390,265
投資有価証券に係る正味実現損失	(16,347,987)
<b>当期正味実現利益</b>	<b>36,042,278</b>
デリバティブ取引に係る未実現利益の正味増減額	129,112,234
投資有価証券に係る未実現利益の正味増減額	927,727,628
<b>当期末未実現利益の正味増減額</b>	<b>1,056,839,862</b>
<b>運用による純資産の純増加額</b>	<b>1,149,996,818</b>

	発行済受益権口数	1口当たり純資産価額（日本円）
クラスJ P Y	51,472.01	12,047.86
クラスU S D	187,170.06	12,130.90
クラスA U D	13,651.67	10,434.95
クラスM X N	9,806.10	9,570.38
クラスT R Y	248,350.92	4,218.46
クラスB R L	414,910.03	6,329.96

**投資有価証券明細書**  
**2019年12月31日現在**  
(日本円建て)

	株数	取得原価 (円)	時価 (円)	対純資産 (%)
<b>普通株式</b>				
<b>日本</b>				
<b>素材</b>				
DKS Co Ltd	16,200	58,695,849	71,442,000	1.05%
Fuso Chemical Co Ltd	14,400	43,624,060	46,584,000	0.68%
Hodogaya Chemical Co Ltd	9,200	36,425,078	38,916,000	0.57%
Ishihara Sangyo Kaisha Ltd	18,300	22,790,720	19,141,800	0.28%
Kumiai Chemical Industry Co Ltd	35,300	31,069,402	35,405,900	0.52%
Mitsubishi Chemical Holdings Corp	56,600	48,816,434	46,270,500	0.68%
Mitsui Chemicals Inc	30,100	80,444,124	80,668,000	1.19%
Shin-Etsu Chemical Co Ltd	5,300	59,602,379	63,918,000	0.94%
Sumitomo Metal Mining Co Ltd	31,900	111,790,800	113,053,600	1.66%
Tokuyama Corp	38,900	110,002,104	111,370,700	1.64%
		603,260,950	626,770,500	9.21%
<b>通信</b>				
BASE Inc	46,600	81,510,698	81,783,000	1.20%
M3 Inc	27,600	61,800,595	91,218,000	1.34%
Oricon Inc	10,400	17,065,724	18,699,200	0.28%
SoftBank Corp.	18,500	94,682,321	87,986,000	1.29%
Uzabase Inc	36,800	81,519,001	83,683,200	1.23%
ValueCommerce Co Ltd	69,200	125,233,739	162,204,800	2.39%
		461,812,078	525,574,200	7.73%
<b>一般消費財、景気循環型</b>				
Bushiroad Inc	8,800	33,687,617	33,132,000	0.49%
Fast Retailing Co Ltd	800	39,080,396	52,000,000	0.77%
ITOCHU Corp	18,200	43,281,324	46,127,900	0.68%
Mitsubishi Corp	14,300	44,559,688	41,470,000	0.61%
Nintendo Co Ltd	1,500	58,944,134	65,955,000	0.97%
Nitori Holdings Co Ltd	4,200	67,192,001	72,345,000	1.06%
Open House Co Ltd	33,100	80,863,360	103,603,000	1.52%
Pan Pacific International Holdings Corp	40,000	46,780,737	72,440,000	1.07%
QB Net Holdings Co Ltd	5,200	12,292,932	13,473,200	0.20%
Sony Corp.	36,500	199,630,155	270,136,500	3.97%
Subaru Corp	12,200	36,012,121	33,104,700	0.49%
Sumitomo Electric Industries Ltd	36,800	61,483,095	60,793,600	0.89%
Sundrug Co Ltd	9,600	31,405,490	37,968,000	0.56%
Sushiro Global Holdings Ltd	11,500	81,280,513	107,755,000	1.58%
Toyota Industries Corp	8,700	55,093,525	55,071,000	0.81%
Toyota Motor Corp	17,500	119,517,628	134,995,000	1.98%
Welcia Holdings Co Ltd	3,500	17,807,050	24,325,000	0.36%
		1,028,911,766	1,224,694,900	18.01%

	株数	取得原価 (円)	時価 (円)	対純資産 (%)
<b>普通株式</b>				
<b>日本 (つづき)</b>				
一般消費財、生活必需品				
Asahi Intecc Co., Ltd.	6,500	7,455,079	20,800,000	0.31%
Chugai Pharmaceutical Co Ltd	2,800	24,830,692	28,224,000	0.41%
Dai Nippon Printing Co Ltd	10,700	30,763,856	31,672,000	0.47%
Daiichi Sankyo Co Ltd	4,600	12,269,951	33,248,800	0.49%
Eisai Co Ltd	3,200	26,097,807	26,252,800	0.39%
GMO Payment Gateway Inc	13,300	94,334,632	99,484,000	1.46%
IBJ Inc	51,500	58,246,312	63,963,000	0.94%
JCR Pharmaceuticals Co Ltd	7,300	39,942,067	64,678,000	0.95%
Milbon Co Ltd	5,400	27,600,034	33,480,000	0.49%
Morinaga Milk Industry Co Ltd	12,400	48,566,165	55,180,000	0.81%
PeptiDream Inc.	21,500	104,139,003	120,400,000	1.77%
Riso Kyoiku Co Ltd	246,300	99,795,073	95,071,800	1.40%
Sosei Group Corp	6,500	16,021,472	14,111,500	0.21%
StemRIM Inc	72,600	68,151,166	66,792,000	0.98%
Takara Bio Inc	20,400	53,492,744	41,962,800	0.62%
Takeda Pharmaceutical Co Ltd	7,400	30,252,165	32,056,800	0.47%
		<u>741,958,218</u>	<u>827,377,500</u>	<u>12.17%</u>
<b>エネルギー</b>				
Idemitsu Kosan Co Ltd	8,500	29,163,190	25,755,000	0.38%
Inpex Corp.	46,000	51,963,030	52,279,000	0.77%
		<u>81,126,220</u>	<u>78,034,000</u>	<u>1.15%</u>
<b>金融</b>				
Chiba Bank Ltd/The	80,400	49,162,906	50,893,200	0.75%
Dai-ichi Life Holdings Inc	69,700	118,856,824	126,610,050	1.86%
Fukuoka Financial Group Inc	22,900	49,443,339	48,204,500	0.71%
Mitsubishi UFJ Financial Group Inc.	225,700	144,362,056	133,885,240	1.97%
Mitsui Fudosan Co Ltd	8,300	23,106,100	22,177,600	0.33%
ORIX Corp	23,700	41,193,095	42,920,700	0.63%
SBI Holdings Inc/Japan	28,000	68,917,336	64,820,000	0.95%
Sumitomo Mitsui Financial Group Inc.	29,700	123,552,156	119,928,600	1.76%
		<u>618,593,812</u>	<u>609,439,890</u>	<u>8.96%</u>



	株数	取得原価 (円)	時価 (円)	対純資産 (%)
<b>普通株式</b>				
<b>日本 (つづき)</b>				
資本財・サービス				
Anritsu Corp	27,800	54,591,812	60,270,400	0.89%
COMSYS Holdings Corp	25,500	70,763,212	79,942,500	1.18%
Daikin Industries Ltd	2,700	34,971,001	41,715,000	0.61%
Fuji Electric Co Ltd	26,600	90,412,422	88,977,000	1.31%
Hioki EE Corp	8,600	31,816,860	32,680,000	0.48%
Hitachi Ltd	30,800	117,097,131	142,480,800	2.09%
Hoya Corp	5,000	49,299,439	52,250,000	0.77%
Ibiden Co Ltd	39,900	77,842,878	103,939,500	1.53%
Katitas Co Ltd	27,400	95,449,632	131,931,000	1.94%
Makino Milling Machine Co Ltd	11,700	61,625,091	58,734,000	0.86%
Mitsui OSK Lines Ltd	22,100	63,950,634	66,852,500	0.98%
Murata Manufacturing Co Ltd	20,000	111,934,445	134,920,000	1.98%
Nidec Corp.	2,900	32,880,527	43,514,500	0.64%
Nihon Flush Co Ltd	12,500	34,557,952	37,137,500	0.55%
Nishimatsu Construction Co Ltd	14,100	30,708,896	34,827,000	0.51%
Penta-Ocean Construction Co., Ltd.	61,400	33,443,765	41,567,800	0.61%
SCREEN Holdings Co Ltd	5,700	33,681,626	42,693,000	0.63%
Seibu Holdings Inc	19,400	39,572,210	34,823,000	0.51%
Shimizu Corp	50,800	48,591,038	56,692,800	0.83%
SMC Corp/Japan	700	26,932,624	35,203,000	0.52%
Star Micronics Co Ltd	28,800	43,655,972	45,360,000	0.67%
Taisei Corp	12,300	51,370,357	55,903,500	0.82%
West Japan Railway Co	2,300	18,283,891	21,714,300	0.32%
Yaskawa Electric Corp	26,300	103,410,461	109,671,000	1.61%
		<u>1,356,843,876</u>	<u>1,553,800,100</u>	<u>22.84%</u>
テクノロジー				
Advantest Corp	27,800	123,503,265	171,248,000	2.52%
Autonomous Control Systems Laboratory Ltd	10,800	33,981,772	34,452,000	0.51%
Comture Corp	19,000	40,649,781	44,650,000	0.66%
Itochu Techno-Solutions Corp	9,800	30,524,972	30,135,000	0.44%
JMDC Inc	13,800	56,263,479	62,031,000	0.91%
Rohm Co Ltd	3,600	30,548,526	31,608,000	0.46%
Sansan Inc	9,400	45,896,499	52,076,000	0.77%
Square Enix Holdings Co Ltd	12,000	59,712,502	65,160,000	0.96%
Systema Corp	20,800	31,769,945	36,940,800	0.54%
TDK Corp	9,800	92,055,563	121,422,000	1.79%
TIS Inc	5,000	23,250,863	32,150,000	0.47%
Tokyo Electron Ltd	1,800	30,705,104	43,065,000	0.63%
		<u>598,862,271</u>	<u>724,937,800</u>	<u>10.66%</u>
<b>日本合計</b>		<b><u>5,491,369,191</u></b>	<b><u>6,170,628,890</u></b>	<b><u>90.73%</u></b>
<b>普通株式合計</b>		<b><u>5,491,369,191</u></b>	<b><u>6,170,628,890</u></b>	<b><u>90.73%</u></b>
<b>投資有価証券合計</b>		<b><u>5,491,369,191</u></b>	<b><u>6,170,628,890</u></b>	<b><u>90.73%</u></b>

## 先物契約：

2019年12月31日現在、当ファンドの先物契約建玉は以下のとおりです。

取引相手	満期日	契約数	想定元本 (円)	購入/売却	正味未実現利益/ (評価損) (円)
Goldman Sachs Japan Topix Index Futures	2020年3月18日	36	619,560,000	購入	790,000

## 為替先渡契約：

2019年12月31日現在、当ファンドは以下の為替先渡契約建玉は以下のとおりです。

取引相手	購入/ 売却	決済日	受取通貨	約定額 (円)	引渡通貨	時価 (円)	評価益 (円)	対純資産 (%)
Goldman Sachs Inter-national	購入	2020年1月14日	BRL	2,654,891,619	JPY	2,557,332,980	97,558,639	1.43%
J.P. Morgan Securities Plc	購入	2020年1月14日	USD	2,351,742,168	JPY	2,347,607,177	4,134,991	0.06%
Natwest Markets Plc	購入	2020年1月14日	AUD	140,121,055	JPY	136,657,611	3,463,444	0.05%
J.P. Morgan Securities Plc	購入	2020年1月14日	MXN	90,868,560	JPY	88,442,864	2,425,696	0.04%
為替先渡契約に係る評価益							<b>107,582,770</b>	<b>1.58%</b>

取引相手	購入/ 売却	決済日	受取通貨	約定額 (円)	引渡通貨	時価 (円)	評価損 (円)	対純資産 (%)
Natwest Markets Plc	購入	2020年1月14日	TRY	1,064,666,070	JPY	1,089,041,850	(24,375,780)	(0.36)%
為替先渡契約に係る評価損							<b>(24,375,780)</b>	<b>(0.36)%</b>

# DIAMマネーマザーファンド

## 運用報告書

第11期（決算日 2020年4月6日）

（計算期間 2019年4月6日～2020年4月6日）

DIAMマネーマザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落 中率				
7期(2016年4月5日)	10,098	0.1	80.6	—	—	百万円 3,158
8期(2017年4月5日)	10,104	0.1	71.2	—	—	1,045
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167
11期(2020年4月6日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,139

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

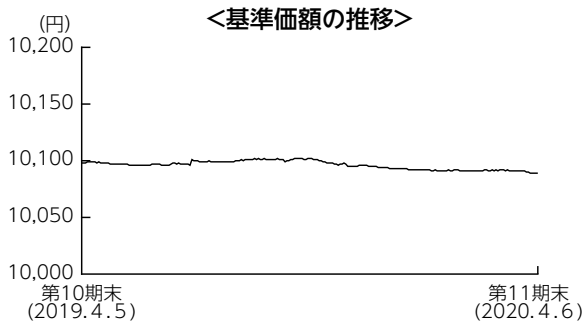
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	新 株 予 約 権 付 社 債 ( 転 換 社 債 ) 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率			
(期 首) 2019年 4 月 5 日	10,098	% -	% 79.4	% -	% -
4 月 末	10,097	△0.0	79.4	-	-
5 月 末	10,096	△0.0	79.4	-	-
6 月 末	10,097	△0.0	78.0	-	-
7 月 末	10,099	0.0	74.6	-	-
8 月 末	10,101	0.0	74.6	-	-
9 月 末	10,102	0.0	74.8	-	-
10 月 末	10,097	△0.0	73.9	-	-
11 月 末	10,094	△0.0	73.9	-	-
12 月 末	10,092	△0.1	73.3	-	-
2020年 1 月 末	10,092	△0.1	71.3	-	-
2 月 末	10,091	△0.1	69.9	-	-
3 月 末	10,089	△0.1	69.3	-	-
(期 末) 2020年 4 月 6 日	10,089	△0.1	69.3	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■当期の運用経過（2019年4月6日から2020年4月6日まで）



### 基準価額の推移

当期末の基準価額は10,089円となり、前期末比で0.09%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

### 投資環境

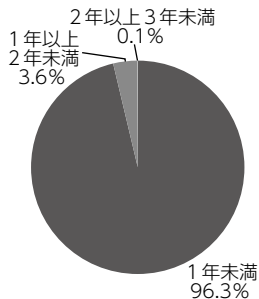
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。一方、国債を除く債券については、プラス利回りに対するニーズも強いことから、0%前後の利回りに張り付いた状態になりました。

### ポートフォリオについて

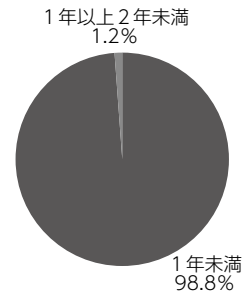
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

### ○残存年限別構成比 期首（前期末）



### 当期末



### 今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保をめざします。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年4月6日から2020年4月6日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 300,183	千円 11,723,868 (500,000)
	地 方 債 証 券	15,223	— (107,360)
	特 殊 債 券	—	— (21,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年4月6日から2020年4月6日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内(邦貨建) 公社債

区 分	当 期				未		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 700,000	千円 700,395	% 61.5	% —	% —	% —	% 61.5
地 方 債 証 券	43,470	43,649	3.8	3.8	—	—	3.8
特 殊 債 券	45,000	45,270	4.0	—	—	—	4.0
合 計	788,470	789,314	69.3	3.8	—	—	69.3

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、BB格以下に含めて表示しています。

## (B) 個別銘柄開示

## 国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当		期		末									
	利	率	額	面	金	額	評	価	額	償	還	年	月	日
		%		千円		千円		千円						
<b>(国債証券)</b>														
388回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	100,000		100,025						2020/05/15		
389回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	300,000		300,108						2020/06/01		
391回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	200,000		200,162						2020/08/01		
392回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	100,000		100,100						2020/09/01		
小	計		—	700,000		700,395						—		
<b>(地方債証券)</b>														
27年度	2回	千葉県公募公債	0.1770	14,670		14,672						2020/05/25		
27年度		京都府京都みらい債	0.1000	13,800		13,794						2020/09/02		
474回		名古屋市公募公債 10年	1.3100	15,000		15,181						2021/03/19		
小	計		—	43,470		43,649						—		
<b>(特殊債券)</b>														
112回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.1000	30,000		30,108						2020/07/31		
117回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.0000	6,000		6,030						2020/09/30		
133回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.3000	5,000		5,070						2021/04/30		
137回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.2000	4,000		4,060						2021/06/30		
小	計		—	45,000		45,270						—		
合	計		—	788,470		789,314						—		

## ■投資信託財産の構成

2020年4月6日現在

項目	当		期		末
	評	価	額	比	率
			千円		%
公社債			789,314		69.3
コール・ローン等、その他			350,454		30.7
投資信託財産総額			1,139,769		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,139,769,563円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	350,041,819
公 社 債(評価額)	789,314,782
未 収 利 息	319,264
前 払 費 用	93,698
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,139,769,563
元 本	1,129,674,818
次 期 繰 越 損 益 金	10,094,745
(D) 受 益 権 総 口 数	1,129,674,818口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,089円

(注1) 期首元本額 16,010,803,187円  
追加設定元本額 44,692,321円  
一部解約元本額 14,925,820,690円

(注2) 期末における元本の内訳

クルーズコントロール	990,000,991円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	103,986円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 資源国通貨バスケットコース	4,486,988円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド ブラジルレアルコース	4,586,699円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 円コース	997,109円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円
DIAM-ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
マシューズ・アジア株式ファンド	59,376,493円
One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
リスクコントロール型ETF分散投資ファンド (適格機関投資家限定)	54,500,083円
期末元本合計	1,129,674,818円

## ■損益の状況

当期 自2019年4月6日 至2020年4月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,879,508円
受 取 利 息	5,642,396
支 払 利 息	△762,888
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△8,301,781
売 買 益	43,245
売 買 損	△8,345,026
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△3,422,273
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	156,380,359
(E) 解 約 差 損 益 金	△143,271,020
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	407,679
(G) 合 計(C+D+E+F)	10,094,745
次 期 繰 越 損 益 金(G)	10,094,745

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。